

農業協同組合
経営実務

総目次

2007(平成19)年／第62巻

●特集●

● 1月号/JAのビジョンづくり

- わがJAの目指すもの—組合員の合意形成は誠意ある対応と不断の努力—
長野県・JA北信州みゆき 高井新一
 組合員の世代交代期はJAのビジョンづくりのときJA全中 比嘉政浩
 組合員数増加方策をめぐって—アンケートの回答より—編集部
 内部統制整備の制度化と今後の影響日本工業大学 近江正幸
 営農支援センター四万十有限会社の取り組み
 —行政と連携した地域農業振興を目指して—高知県・JAしまんと 古谷幹夫
 2007年の日本経済と金融(株)農林中金総合研究所 渡部喜智

● 2月号/『経済事業改革』総仕上げに向けて

- JAくまのブロック制導入による総合的な事業展開熊本県・JAくま 平田國明
 経済事業改革のこれまでの取り組みと今後の方向JA全中 前田健喜
 生産部会の革新方向を探る(社)長野県農協地域開発機構 西井賢悟
 JAしもつけの農機事業の改革と実践栃木県・JAしもつけ 川田匡男

● 3月号/JAの農業金融は万全か

- 担い手支援のための「集落営農サポート資金」の創設JA福井市 農中義一
 JA佐城の農業金融を考える佐賀県・JA佐城 水田徳美
 JAバンクの農業担い手向け金融サービス農林中央金庫 神 修一
 民間金融機関による農業分野へのアプローチの現状と今後の展開方向
 —地銀、第二地銀の事例から—農林水産省農林水産政策研究所 長谷川晃生
 担い手等への農業金融支援の取り組み新潟県・JA十日町 金澤 茂
 農業金融の課題と方向東北大学 両角和夫

● 4月号/JAにおける監査

- JA菊池の内部監査の取り組み熊本県・JA菊池 高木公男
 JA監事監査のあり方と常勤監事三重県・JAいがほくぶ 村上一彦
 JA監査における中央会監査の役割JA全中 晴山康夫
 内部統制の制度化をめぐる状況とJAグループの取り組みJA全中 一箭拓朗
 JAの監査への期待農林水産省 福田充宏

● 5月号/JAから見た「農政改革元年」

- JA甲賀郡の担い手育成への取り組み—集落営農の組織化を中心に—
滋賀県・JA甲賀郡 中島俊樹
 問われるJAの担い手支援—内部改革のラストチャンス—日本農業新聞 田宮和史郎
 地域総力戦の時代がやって来た福岡県・JA筑前あさくら 行武美德

- 農政転換の本格実施に向けたJAグループの対応方向JA全中 金原由孟
 集落営農が自立するために山形県・JA庄内みどり 荘司真一
 農政改革に取り組むJAグループ日本農業新聞 須田勇治

● 6月号/過当競争時代を生き抜く直売所戦略

- 直売所は噛めば噛むほど味が出るJA埼玉中央 中村 正
 農産物直売所の増加の特徴金沢大学 小柴有理江
 「ふれあいパーク八日市場」を訪ねて編集部
 直売所の魅力と可能性—あすか夢販売所から見る農産物直売所の発展要件—
奈良県・オフィス シンセミアン 勝本吉伸
 知恵と努力と情熱で売上を伸ばす—初心に帰ってマンネリを打破しよう—
農業マーケティング研究所 山本和子

● 7月号/JAのビジネスモデル構築への挑戦

- 組合員が主人公の「おさいふカード」
 —JAいずもの総合ポイント制度の背景と課題—島根県・JAいずも 内田正二
 地域を売り込み、地域資源を活かす—株式会社いづもの取り組みから—
徳島県・(株)いづも 横石知二
 ビジネスモデルとしての直売所(株)日本総合研究所 大澤信一

● 8月号

- 「農業協同組合の活動に関する独占禁止法上の指針」(農協ガイドライン)について
公正取引委員会 天井健太郎
 『食料・農業・農村白書』ハイライト そのねらいと力点農林水産省 池淵雅和
 JAみやぎ登米の人事・雇用形態JAみやぎ登米 八乙女正則
 統計から見た総合農協の組織・事業等の動向
 —『平成17事業年度総合農協統計表』から—農林水産省 加藤順二

● 9月号/JA人としてのセンスを磨く

- 「みりよく満点」ブランドを生み出すセンス福島県・JA東西しらかわ 鈴木昭雄
 JA職員6つの課題と教育改革—創造的破壊型人材育成の充実を—
協同組合経営戦略フォーラム 坂野百合勝
 いまのJAと職員に求められるもの北海道・JAさっぽろ 金山広広
 トップ・ミドル・ローに求められるセンス編集部

● 10月号/農協法60年とJA

- 農協法公布60年を振り返って日本協同組合学会 明田 作
 農協法とともに過ごした私の農協人生元JA鹿児島いずみ 房村守雄
 農協法60年と農協の課題弁護士 御宿 義
 農協法の行方と統一協同組合法学習院大学 炭本昌哉

●11月号／【鼎談】新生総合JAのヘッド・クォーターの役割
 【出席者】JA東京むさし／麻生昭夫、島根県・JAいずも／小村眞喜雄
 【コーディネーター】(財)協同組合経営研究所／福岡莞爾
 第51回国際農業ジャーナリスト連盟（IFAJ）2007年日本大会「瑞穂の国を探検しよう」（9月17日～23日）より
 ホスピタリティバンクを目指して
 — 集鴨信用金庫の挑戦 —……………(株)農林中金総合研究所 鈴木利徳

●12月号／わがJAの「No.1宣言」
 JA日向の「営農No.1宣言」第10次営農振興計画（平成19年～平成21年）
 ………………宮崎県・JA日向 黒木公作
 満足度ナンバーワンへの近道はなし……………長野県・JA松本ハイランド 高山拓郎
 3つのNo.1宣言……………静岡県・JAみっかび 和田正美
 *以下、文末の数字は掲載月を示します。

●特集以外の記事●

人と環境を大切にできる生き方……………ジャーナリスト 木村麻紀…… 1
 だれが農協を変えるのか……………福岡県・JAおんが 安高澄夫…… 1
 人の輪と集落の和 地域ぐるみ全員参画型農業—農事組合法人酒人ふあ〜むの取り組み—
 ………………滋賀県・農事組合法人酒人ふあ〜む 福西義幸…… 2
 「農協は何のために」を考え続ける……………福岡県・JAおんが 安高澄夫…… 3
 内部統制事始……………日本工業大学 近江正幸…… 6
 農協コンプライアンスの同志へ……………弁護士 御宿 義…… 7
 規制改革がJA、協同組合陣営に意味するもの……………(社)JA総合研究所 櫻井 勇…… 7
 遺言・相続などの相談体制の確立—都市JA等における組織基盤の確保の観点から—
 ………………(社)JA総合研究所 櫻井 勇…… 9

●集落営農のポイント●

兵庫県立農林水産技術総合センター 森本秀樹

集落営農「つくるまで」と「つくってから」…………… 2
 集落でこれからの農業を考えよう—集落営農「つくるまで」と「つくってから」II—…………… 3
 営農組織のステップアップ—集落営農「つくるまで」と「つくってから」III—…………… 4

●私の一千字発言●

持続可能なJA運営のヒント—英国政府のレポートから—
 ………………ジャーナリスト 加納杏子…… 1

農業こそ21世紀の基幹ビジネス……………ジャーナリスト 木村麻紀…… 2
 「家風」と「社風」……………静岡県・(有)ホクエン 高橋一郎…… 3
 強み……………福岡県京都地域農業改良普及センター 手嶋洋司…… 4
 「野菜350g入りジュース」で健康になれるのか？
 ………………食生活ジャーナリスト 佐藤達夫…… 5
 子どもが作る“弁当の日” “くらしの時間”が家族を家族にしていく
 ………………香川県・高松市立国分寺中学校 竹下和男…… 6
 横の連携による地域の活性化……………福島学院短期大学 下平尾勲…… 7
 農業と園芸を活かす「グリーン・ケア」—ルーマニア
 ………………農業ジャーナリスト 兼坂さくら…… 8
 これでいいのか日本社会……………(社)日本共済協会 白木治男…… 9
 人口減少時代を迎えて……………(株)野村総合研究所 安田純子…… 10
 食の安全の次は食の生命力……………大地といのちの会 吉田俊道…… 11
 コウノトリのいる風景……………兵庫県豊岡農業改良普及センター 西村いつき…… 12

●わがJAの挑戦●

地域展開型事業組織と戦略—農業・農協解体改革論・信用共済、
 経済事業分離論に対抗して—……………広島県・JA尾道市 大河國男…… 1
 組合員と共に歩むJA 地域に貢献するJA……………JA千葉みらい 田久保清一…… 2
 農業と地域の再生へ……………山形県・JA鶴岡 五十嵐由益…… 3
 期待される経済事業……………愛知県・JA海部南部 村瀬静男…… 4
 総合事業を軸にしたJAの使命……………滋賀県・JA栗東市 北中勇輔…… 5
 組合員との「接点」……………JA秋田おぼこ 藤村正喜…… 6
 畜産振興の取り組みが全国6位……………長崎県・JA舌岐市 吉野誠治…… 7
 組合員・地域住民と共に歩む地域活動……………三重県・JA津安芸 岸田 稔…… 8
 バイオ・リゾートNo.1を目指して……………JA新潟市 青木三榮…… 9
 地域農業を核に、信頼されるJAを確立……………大阪府・JAきしわだ 杉本 昇…… 10
 宇治茶とともに……………JA京都やましろ 大槻正治…… 11
 「人・物・金」を地域で循環し、「金・体・心」にゆとりを
 ………………北海道・JA大樹町 高橋 亘…… 12

●農業・農村の活性化とJA●

農業集落の変容プロセスにみる農業・農村問題—集落構造の変化が地域農業・地域資源
 の管理に及ぼす影響—……………農林水産省農林水産政策研究所 橋詰 登…… 1
 佐賀県における集落営農の展開と塩害の実態……………日本学術振興会 金子いづみ…… 2

和牛改良とJAの出荷体制(社)JA 総合研究所 柳 京熙	3
地域特産品のプロモートー短角牛の産直からー農林水産省農林水産政策研究所 大橋めぐみ	4
加工・業務用需要に対応した野菜生産の強化に向けて農林水産省農林水産政策研究所 小林茂典	5
クラスター論による地域活性化への方策とJAの役割愛媛大学 竹ノ内徳人	6
若者に人気を博す農村型ワーキングホリデー農林水産省農林水産政策研究所 鈴村源太郎	7
援農活動の実態と今後の課題ー東京都における援農ボランティアー(株)農林中金総合研究所 江川 章	8
産直によって消費者交流を实践する柑橘生産者組織「無茶々園」ー経営・販売活動および新規就農者受入事業を中心にー農林水産省農林水産政策研究所 香月敏孝	9
建設企業の農業参入ー東北の事例からー農林水産省農林水産政策研究所 小野智昭	10
国産大豆の現状と課題ー大豆流通の視点からー農林水産省農林水産政策研究所 佐藤孝一	12

●金融渉外万華鏡● クリエイト・プラン 荻野元夫

渉外劣等生が優等生に変わるとき	1
支店長の孤独と悩み	2
笑顔だけではセールスはできない	3
新規セールスは勇気と自信で磨かれる	4
支店長の情熱で部下を動かす	5
我慢や辛抱をしないで会社で生きるには	6

●テラーあれこれ講座● 人材育成コンサルタント 古川裕子

プロへのスタートの年	1	変化にチャレンジ!	7
日々の意識の積み重ね	2	いよいよ9月から	8
目配り不足にご用心	3	FX ってなに?	9
応用用語を適切に!	4	郵便局商品の魅力?	10
「基本」は万全?	5	それぞれの店舗づくり	11
夢研究所	6	ゆうちょ銀行発足	12

●最新彩食健美通信● 株ヴィジュアル・ジャパン 山鹿一実

「野菜料理のレシピがもらえるフィットネス」と「サーキットトレーニング」の成功の秘密!	1
東京のレストラントレンドは「野菜が主役のダイニング」	2
NY 最新グルメスーパー 洗練されたニューヨーカーの心を虜にした「ホールフーズマーケット」	3
ニューヨーカーの食の安心・安全を支える「グリーン・マーケット」のひみつ	4
ユニークなグロサリーストア「トレーダー・ジョーズ」とスペシャルティフードストア	5
新しい街 東京ミッドタウン	6
「新丸の内ビルディング」のターゲットは大人の男と女	7
いま「漢方」ブーム 進化している話題の「モダン漢方」の秘密とは?	8
「〇〇のソムリエ」増殖中 いま人気の「食に関わる資格」の数々!	9
首都圏に高質郊外型 SC がぞくぞくオープン!	10
Switch! しませんか? 話題の安心・安全・エコな「オール電化厨房」	11
最新「エキナカ」事情	12

●心をつなぐ知恵袋●

株カウンセリング・コール 秋葉ふきこ

「いじめられる側に問題はない」か...	1	一日を人生80年とすると	7
.....	1	自分で考えろ	8
見てみぬ振りしますか?	2	あれやこれやと忙しい人	9
女性専用車	3	あなたは、何のために働くのですか?	9
裁きの場	4	10
幼児虐待	5	注意の仕方	11
3つのきき方	6	パワーハラスメント	12

●これからの日本農業を描く●

株農林中金総合研究所 蔦谷栄一

食料自給率向上から食料安全保障へ	4	多様な担い手を生かした地域農業	7
食の基本原理からの食生活見直し	5	都市農業は日本農業の先駆け	8
消費からの日本農業再生	6	安全性から環境重視の農業へ	9

●ヨガの哲学—むりしない、でもあきらめない—●

アニール・K・セティ、秀子・セティ

山のポーズ—揺れずに立つ—	5
片足で立つポーズ—心身のバランスを取る—	6
かっこの悪いポーズ—ヒザ、足首を鍛える—	7
足を伸ばして床に座り、両腕を上げる	8
赤ちゃんのポーズ—座って行う—	9
吉祥のポーズ—股関節を柔軟にする—	10
オフィスワークのあなたのためのヨガ①②—そして座ることが苦手な人にも—	11、12

●経実 懸賞パズル 頭の体操 1 2 3 ●

数独	5	カックロ	9
漢字尻取り迷路	6	橋をかける	10
ナンスケ	7	数独	11
シークワース	8	漢字尻取り迷路	12

●組合員の手取りアップに挑戦する！

ゼロから始める農産物ブランド化入門●

株船井総合研究所 楠元武久

JA 伊達みらいの「伊達の蜜桃」が生まれるまで	7
ブランド化がうまく行く5つのルール	
—JA 伊達みらいの「伊達の蜜桃」が生まれるまで（続編）—	8
「 ^{ともがら} 靱漕がんこ農家の黒大豆」ができるまで	9
「 ^{ともがら} マル靱会」とJA 紀の里—「靱漕がんこ農家の黒大豆」ができるまで—	10
これまでをふりかえり	11

●現場に学ぶ農産物直売所戦略● 金沢大学 小柴有理江

多様な農産物直売所の共通課題を探る	7
JA が農産物直売所に取り組み意義—現場での実践から—	8
農産物直売所の経営戦略と将来像	9
農産物直売所の可能性(1)—産地再生につなげる動き—	10
農産物直売所の可能性(2)—事業の多角化につなげる動き—	11

●新しい時代のJA 像● 地域組織経営アドバイザー 蛭原良雄

行政とともに地域の牽引力として期待される広域合併 JA	10
経営環境変化に対応した管理職員の役割と新規事業への取り組み	11
広域合併 JA 職員に求められる意識改革	12

●ブックレビュー●

『上司につける薬！マネジメント入門』（高城幸司 著）	
『わたしと地球がつながる食農共育』（近藤恵津子 著）	1
『理屈はいつも死んでいる』（高原慶一郎 著）	
『崩食と放食 NHK 日本人の食生活調査から』（NHK 放送文化研究所世論調査部 編）	2
『社長の器』（吉岡憲章 著）	
『協同組合入門—その仕組み・取り組み』（河野直哉 編著）	3
『困った上司、はた迷惑な部下—組織にはびこるパーソナリティ障害』（矢幡 洋 著）	
『マネジメント革命—「燃える集団」を実現する「長老型」のススメ』（天外伺朗 著）	4
『たった三行で会社は変わる—変化と行動の経営』（藤田東久夫 著）	
『亡食の時代』（産経新聞「食」取材班 著）	5
『母ちゃん【オンマ】』（江宮隆之 著）	
『僕の部下がうつになった…』（鈴木丈織 著、フカヤマ ミノル 画）	6
『なぜ総合 JA でなければならないか—21世紀型協同組合への道—（福岡莞爾 著）	
『自主独立農民という仕事』（森まゆみ 著）	7
『セミプロ農業が日本を救う』（大澤信一 著）	
『花王「百年・愚直」のものづくり』（高井尚之 著）	8
『現代の食糧問題と協同組合運動—今日から明日へ』（山本博史 著）	
『農村の幸せ、都会の幸せ—家族・食・暮らし—』（徳野貞雄 著）	9
『農業に勝ち負けはいらない！—国民皆農のすすめ』（山下惣一 著）	
『民営化で誰が得をするのか』（石井陽一 著）	10
『農と食の光芒—農政ジャーナリストの会の50年』（農政ジャーナリストの会 50周年記念誌編集委員会 編）	
『そうだ、葉っぱを売ろう！過疎の町、どん底からの再生』（横石知二 著）	11
『電通「鬼十則」広告の鬼 吉田秀雄からのメッセージ』（植田正也 著）	
『ポトムアップが逞しい JA をつくる!! 人が人として成長しない組織は成長しない』（大金義昭 著）	12

●時事問答●

2007年とはどんな年? 内外の情勢を展望する……………1	農業白書に見る日本農業の課題……………8
日本農業を巡る厳しい国際情勢……………2	バイオ燃料の普及と食糧・農業への影響……………9
07年度予算案の目玉と展開方向……………3	野生動物による被害とその原因・対策を探究……………10
農業の革命を目指す経営安定対策の骨格……………4	福田新政権の直面する課題……………11
地球温暖化と異常気象の影響……………5	郵政民営化の影響とJAグループの対応……………12
「21世紀新農政2007」の骨格……………6	
参院選に向けての政界の情報と動向……………7	

●JA NOW●フリージャーナリスト 鈴木俊彦

無理解な日経論説への反論、出向く「営農経済渉外」の強化、JA女性組織の中期計画と意向……………1
各JAのビジョン・戦略策定、JAバンク相談所の役割と機能、JA女性部員の意向調査……………2
JAバンクの担い手向け融資、JA食農教育の実践、全農の園芸事業改革……………3
注目すべきJA総研の提言、信用事業以外減益のJA経営、規制改革会議への反論……………4
JA全中の事業計画と「基本方針」、団体信用生命の強力な特約、JA生活活動の現代的意義……………5
JAバンク経営目標の「両翼」、コア人材の育成方針、全国Aコープ協同機構の役割……………6
全中の農地制度改革提案、独禁法順守のJA指針、全農3か年計画が目指すもの……………7
農中・共済連ともに担い手支援、JA女性協の新3か年計画、青年部活動の新局面……………8
JA出資型農業生産法人の課題、JA総合ポイント制の検討、JAの教育文化活動と家の光事業……………9
渉外担当者の使命と役割、JAへの農業法人の期待度、経済事業分野の会社化傾向……………10
大消費地販売の推進戦略、水田農業政策への要請活動、意欲的な「Nツアー」の展開方向……………11
第23回全国大会決議の実践状況、担い手対応の実態と強化策、JA生活事業のキーポイント……………12

●JA経営マスターコース第7期修了論文集より●

生活活動でJAらしさを実感しよう—JAの使命は地域社会との共生の中にある—……………1	JAならけん 藤井佳子……………1
---	-------------------

JA えひめ南におけるビジネスデザインの研究

—心豊かな明日を分かち合えるJAをめざして—……………JA えひめ南 山崎治紀……………2
JA おきなわにおけるこれからの支店のあり方について—県単—JAの持つ「強み」を引き出す魅力ある支店づくりを目指して……………JA おきなわ 宮里 忍……………3
JA 岩手ふるさとにおける経営改革の方策—本店機能のスリム化と支店機能の強化を中心に考える—……………JA 岩手ふるさと 千葉徹也……………4

●JA経営マスターコース第8期修了論文集より●

融資事業と地域を結ぶビジョンづくり—新たな系統一体的戦略—……………宮城県・JA 仙台 植渡大祐……………5
人材育成は『あったか〜い、心のおつきあい』から—メンタリング・プログラム導入による経営理念の実現—……………愛媛県・JA おちいまばり 真木美和……………6
JA 鹿児島いずみにおける事業専門性の向上について—事業専門性を向上させるための人材マネジメント—……………JA 鹿児島いずみ 吉野 博……………7
ふれあいを大切に「安心」「信頼」「満足」を提供します—協同組合としての渉外体制を目指して—……………JA えひめ南 関 秀行……………8
JA 東京みなみにおける融資伸長に対する取り組み—地域に必要とされるJAを目指して—……………JA 東京みなみ 石坂和哉……………9
ホスピタリティによって連帯の輪を広げる—「地域共生社会」の実現に向けて—……………新潟県・JA えちご上越 高波史朗……………10
リスクとの付き合い方—JA しみずのリスク管理体制確立に向けて—……………静岡県・JA しみず 糠谷 治……………11
JA 大井川における販売事業の方向性について—組合員に必要とされる販売事業を目指して—……………静岡県・JA 大井川 鈴木和幸……………12

●総合JAのリーダーのための経営学入門●

(財)協同組合経営研究所 福岡莞爾

総合JAの経営戦略—全社戦略—……………1	……………5、6
総合JAの基本戦略	自己責任経営の確立とは何か……………7
—農業振興と総合事業の展開—……………2	モチベーション……………8
総合JAの基本戦略	組織戦略(上)……………9
—三位一体の運営戦略—……………3	組織戦略(その2)、(その3)……………10、11
総合JA発展の戦略……………4	ヘッド・クォーター(補佐役・参謀)……………12
情報活用によるマーケティング、(続)	

● JA 改革のキー ● JA 福岡中央会 花元克巳

JA (農協) とは	10	JA と企業の力が結集	11
「理念」と「経営」	11	株式会社農楽園八木山	12

● 藤森悠紀男の哲学カフェ ● 株経営開発研究所 藤森悠紀男

どこが世界の中心かを考えよう	1	深刻なネットカフェ難民	7
人事管理の初春を祈る	2	「時間」は川の流れるように	8
超高齢社会への経営哲学	3	個人情報保護法という城壁	9
JA 改革の手がかりは何か	4	「千の風」で吹き渡る戦略は	10
寿命200歳時代が訪れる	5	「存在感」が生きる力の源泉	11
「自分」の正体は何だろう	6	知識なしでは思考ができない	12

● 金融情報 ● 株農林中金総合研究所

景気拡張の格差と先行き	渡部喜智	1
住宅ローン需要の先行きと優位化戦略	渡部喜智	2
07年の金利と株式を考える	渡部喜智	3
金融商品販売のコンサルティングの重要性	渡部喜智	4
M&A の動向と企業経営への影響	渡部喜智	5
消費者物価の現状と日銀の金融政策の課題	渡部喜智	6
ゆうちょ銀行の経営戦略の注目点	渡部喜智	7
国際商品市況の高止まりと国内食料生産	渡部喜智	8
米国「サブプライム」問題と日本への教訓	渡部喜智	9
多重債務問題の対応と金融機関	古江晋也	10
人口減少下の経済成長促進策	南 武志	11
米国の経済・金融状況の悪化とドル下落	渡部喜智	12

● 経済情報 ● JA 全農

『全農グループ役員行動規範』(改訂版)を発行—チェックカードや事例集とともに活用を、『全農』レポート2006』事業やSR活動を紹介	法務・コンプライアンス部、広報部	1
より消費者が親しみやすい内容に全農ホームページをリニューアル、NHK 歳末たすけあい全国統一行動を展開	広報部	2
116JA195産地に拡大—さらなる消費者との信頼づくりへ、JA 経済事業改革に全農コンサルの活用を!—今年度までに59JA で実施—改革の総仕上げへ—		

大消費地販売推進部、総合企画部	3	
18年度全農コンサル JA サミット開催—導入18JA が集まり成果を共有、第1回アグリビジネススクール開催—担い手とJAの交流を促進	総合企画部、営農総合対策部	4
再編の方向性や法令遵守を説明—全農グループ子会社代表者会議、配合飼料4~6月期の供給価格を決定	グループ会社統括部、畜産生産部	5
JA グループ農畜産物展示商談会—実需者との取引拡大へ初の開催、農研機構と研究成果の実用化で協力—現場への技術普及を推進	営農総合対策部	6
業務改善計画の進捗よく状況を農水省へ報告、19年度一斉事業点検キックオフ大会開催	改革推進本部事務局、法務・コンプライアンス部	7
「出向く営農経済活動講習会」を開催—一定員を上回る参加で盛況、「神奈川・食育をすすめる会」発足—食品関連の企業・団体が連携	営農総合対策部、大消費地販売推進部	8
全国6カ所で開催—18年度事業報告などを協議、19肥料年度価格を決定	総務部、肥料農薬部	9
平成18年度事業報告などを承認—第31回通常総代会を開催、植物原料プラスチック資材の実用化進む—イチゴで70万パックの導入実績	総務部、生産資材部	10
全農コンサル導入 JA が50超に—いまこそJA コンサル導入を!	総合企画部	11
最新技術、研究成果を生産現場へ—第3回全農畜産技術シンポジウムを開催、農機「M-Web」全国で400契約突破!—膨大なパーツリストもネットでらくらく検索	畜産生産部、生産資材部	12

● 共済情報 ● JA 共済連広報室

平成18年度上半期の推進・共済金支払の概況	1
JA 共済連の平成18年度上半期業績	2
建物更生共済契約	3
共済事業者向けの総合的な監督指針	4
「平成19年から21年度 JA 共済3か年計画」および「平成19年度の JA 共済事業計画」の決定(前編)(後編)	5、6
平成19年4月実施—共済掛金率の変更ならびに生命総合共済の仕組改訂	7
平成19年度キャンペーンの概要	8
平成18年度新契約推進実績・支払共済金概況	9
平成18年度 JA 共済連の決算概要	10
平成19年10月実施の仕組改訂(前編)(後編)	11、12

●実務相談●

定款所定の目的と子会社の業務	1	代表理事の就任	6
特別利害関係人と理事会議長	2	合併の本質	7
出資配当の基準	3	合併無効の訴え	8
剰余金処分方式による配当と圧縮記帳		総会議事録の作成	9
	4	議決権の重複行使	10
理事の善管注意義務・忠実義務と経営判断の原則	5	監事の監査報告の内容	11
		監査報告の通知期限等	12

●人事関係法問答● (社)JA 総合研究所

飲酒運転を原因とする懲戒解雇	後藤信夫	1
健康上特に有害な業務の労働時間	竹末洋三	2
試用期間の延長	後藤信夫	3
労基法は誰にどのように適用されまた誰に適用されないか	竹末洋三	4
職員の損害賠償責任	後藤信夫	5
労使委員会	竹末洋三	6
人事考課制度	後藤信夫	7
宿日直	竹末洋三	8
健康診断の受診拒否	後藤信夫	9
募集に際して「寮あり」と提示した場合は労働条件か	竹末洋三	10
長時間労働者の安全配慮	後藤信夫	11
36協定の有効要件とその更新	竹末洋三	12

●税務・会計相談●

税理士法人プライスウォーターハウスクーパース 成瀬秀雄
公認会計士 相澤久子

役員報酬の増額分を遡及して支払う場合の取り扱い	成瀬秀雄	1
棚卸資産評価に関する会計基準	相澤久子	2
少額の減価償却資産の取り扱い	成瀬秀雄	3
売上の計上基準	相澤久子	4
書類のスキヤナ保存	成瀬秀雄	5
退職給付の年金資産	相澤久子	6
減価償却方法の改正	成瀬秀雄	7
リース取引(1)(2)	相澤久子	8、9
リース取引(3)	成瀬秀雄	10

キャッシュフロー計算書	相澤久子	11
役員報酬(定期同額給与)の改定	成瀬秀雄	12

●JA 金融法務相談室● 不動産金融法務研究所 宇津木旭

限定的支店順位方式による貯金仮差押と民保規則19条2項1号(下)	1
保証人所有土地・建物の妻への贈与と保証債権者の救済	2
物上保証の事実関係と有効性(上)(下)	3、4
抵当建物・同敷地に係わる法定地上権と同物件一括競売の可否	5
相続開始後、遺産分割前に生じた賃料の帰属と遺産分割の効力	6
組合内通達文書・貸付稟議書は民訴法の文書提出義務を負う文書か	7
担保不動産の競売要件と担保権の登記に関する登記事項証明書	8
集合不動産(肥育家畜)譲渡担保設定者がした同家畜売却の効力(上)(中)(下)	9~11
破産者は破産手続中に自由財産を破産債権に任意弁済できるか	12

●資格試験演習●

農協論(石田正昭)/農協法(多木誠一郎)/農業経済(1~5月号:三国英実/6~12月号:山浦陽一)/農協経理(佐藤正喜)

●経済金融統計資料● 2、4、6、10

●ご自慢の農産物ご提供 JA ●

きりしま茶(鹿児島県・JA あいら)	5、9
飯岡タカミメロン(JA ちばみどり飯岡メロン組合)	6
ひとめぼれごはんバック(宮城県・株)JA 加美よつばドファ)	7、12
氷見はとむぎ茶(富山県・JA 氷見市)	8
黒々茶(岡山県・JA 勝英)	10
千葉県富里産エコ落花生(千葉県・JA 富里市)	11



●増刊号／挑戦する JA ●

第1部 トップ座談会 JA が元気になるために

【出席者】福岡県・JA にじ／足立武敏、JA 愛知東／河合勝正、JA かながわ西湘／渡辺辰雄

【コーディネーター】文芸アナリスト・家の光協会／大金義昭

第2部 挑戦する JA

人づくりが必須要件 JA えひめ南 林 正照

JA みどりのペイオフ対策の最終検証と今後の課題

.....愛知県・JA みどり 各務鉦一

今、地域農業の出番です!!—地産地消を軸とした大作戦—

.....茨城県・JA ひたちなか 先崎干尋

大胆に変革する勇気が必要 指導者は人徳を磨け JA いわた中央 長澤壽一

知識と知恵の共有で切り開く—JA 相馬村の取り組み—

.....青森県・JA 相馬村 田澤俊則

3C を目指す園芸振興策—JA ちばみどり営農センター飯岡の取り組み—

..... JA ちばみどり 坂尾清志

意識と行動を変えて、元気な JA を目指そう! フリエイト・プラン 荻野元夫

第3部 挑戦する JA のアンソロジー (選集)

JA が NPO を!—NPO 法人『食農ネット ささかみ』の取り組み—

.....新潟県・JA ささかみ 石塚美津夫

理念と現実の“つなぎ”を求めて JA 長野中央会 宮沢純男

銀行と同じではない JA 支店づくり JA 兵庫みらい 池澤弘子

馬路村まるごと販売術と協同 高知県・JA 馬路村 東谷望史

海に隔てられた離島 JA の経営と農業振興 JA 東京島しよ 菊池勝男

いまの農業と JA を考える 千葉県・JA 富里市 仲野隆三

JA グリーン近江の誕生と改革・挑戦—合併は達成ではなく出発—

.....滋賀県・JA グリーン近江 松井 隆

地域へ大きな実をつけ、花を咲かす—JA 三次の組合員増加運動—

.....広島県・JA 三次 山崎保雄

地域展開型事業組織と戦略

—農業・農協解体改革論・信用共済、経済事業分離論に対抗して—

.....広島県・JA 尾道市 大河國男

人の輪と集落の和 地域ぐるみ全員参加型農業—農事組合法人酒人ふあ〜むの取り

組み— 滋賀県・農事組合法人酒人ふあ〜む 福西義幸